

第44回全日本バトントワーリング選手権関西大会

実施規定

◎6種目共通規定 (S・T・3B・P・SS・D)

1. 出場に関する規定

- ・出場者は、申込時に一般社団法人日本バトン協会に団体登録している関西支部所属の団体に構成員登録をしていること。
- ・複数種目の出場者は同一団体から申し込むこと。
- ・ペアのメンバーは、同一団体の構成員に限る。
- ・同一選手の出場は6種目の中から2種目までとする。

2. 部門に関する規定

※未就学は含まない

(1) ソロトワール (S)

- | | |
|------------|---------------------|
| ① 女子U-9 | 2009年4月2日～2012年4月1日 |
| ② 女子U-12 | 2006年4月2日～2009年4月1日 |
| ③ 女子U-15 | 2003年4月2日～2006年4月1日 |
| ④ 女子U-18 | 2000年4月2日～2003年4月1日 |
| ⑤ 女子U-22 | 1996年4月2日～2000年4月1日 |
| ⑥ 女子O-23 | ～1996年4月1日 |
| ⑦ 男子JrU-12 | 2006年4月2日～2012年4月1日 |
| ⑧ 男子JrU-17 | 2001年4月2日～2006年4月1日 |
| ⑨ 男子Sr | 1996年4月2日～2000年4月1日 |
| ⑩ 男子Ad | ～1996年4月1日 |

(2) トゥーバトン (T)

- | | |
|------------|---------------------|
| ① 女子U-12 | 2006年4月2日～2012年4月1日 |
| ② 女子U-15 | 2003年4月2日～2006年4月1日 |
| ③ 女子U-18 | 2000年4月2日～2003年4月1日 |
| ④ 女子O-19 | ～2000年4月1日 |
| ⑤ 男子JrU-12 | 2006年4月2日～2012年4月1日 |
| ⑥ 男子JrU-17 | 2001年4月2日～2006年4月1日 |
| ⑦ 男子Sr | 1996年4月2日～2000年4月1日 |
| ⑧ 男子Ad | ～1996年4月1日 |

(3) スリーバトン (3B)

- | | |
|------------|---------------------|
| ① 女子U-12 | 2006年4月2日～2012年4月1日 |
| ② 女子U-15 | 2003年4月2日～2006年4月1日 |
| ③ 女子U-18 | 2000年4月2日～2003年4月1日 |
| ④ 女子O-19 | ～2000年4月1日 |
| ⑤ 男子JrU-12 | 2006年4月2日～2012年4月1日 |
| ⑥ 男子JrU-17 | 2001年4月2日～2006年4月1日 |
| ⑦ 男子Sr | 1996年4月2日～2000年4月1日 |
| ⑧ 男子Ad | ～1996年4月1日 |

(4) ペア (P)

- | | |
|--------|---------------------|
| ① U-12 | 2006年4月2日～2012年4月1日 |
| ② U-15 | 2003年4月2日～2006年4月1日 |
| ③ U-18 | 2000年4月2日～2003年4月1日 |
| ④ O-19 | ～2000年4月1日 |

※性別区分は行わない。2人の内、年齢が上の人の部門とする。

※補欠は認めない。

(5) ソロストラット (SS)

- ① U-12 2006年4月2日～2012年4月1日
- ② U-15 2003年4月2日～2006年4月1日
- ③ U-18 2000年4月2日～2003年4月1日
- ④ O-19 ～2000年4月1日

※性別区分は行わない。

(6) ダンストワール (D)

- ① U-12 2006年4月2日～2012年4月1日
- ② U-15 2003年4月2日～2006年4月1日
- ③ U-18 2000年4月2日～2003年4月1日
- ④ O-19 ～2000年4月1日

※性別区分は行わない。

3. 演技順に関する規定

演技順は、大会実行委員会の抽選により決定する。

4. 審査・順位に関する規定

(1) 審査員数は次の通りとする。

- ① 予選 2～3名
- ② 準決勝 5名
- ③ 決勝 5名

(2) 予選、準決勝、決勝については次の通りとする。

- ① 各部門とも、準決勝及び決勝を行う。但し、参加人数により準決勝を行わず決勝を行う場合がある。
- ② 参加人数により予選を行う場合があり、30名が準決勝に進出する。30位が2名以上同点の場合、同位全員が準決勝に進出し、12名が決勝に進出する。
- ③ 各部門とも、参加人数の割合により準決勝の上位8位もしくは12位までが決勝に進出する。

(3) 順位の決定は次の通りとする。

- ① 予選は各審査員が10点法(小数点第2位まで)により採点し、合計点を集計したものとする。
- ② 準決勝、決勝は各審査員の得点より席次点を算出し、全審査員の上下カットした席次点合計を集計する。尚、同位者のみ次の優先順に従って順位を決定する。
 - 優先順1 全審査員の席次点合計を集計する。
 - 優先順2 全審査員の上下カットした得点合計を集計する。
 - 優先順3 全審査員の得点合計を集計する。
 - 優先順4 決勝において、1位が同位になった場合は1位のみ再演技を行い1位・2位を決定する。
- ③ 決勝の成績により1位から8位まで順位を決定する
- ④ 決勝を棄権した場合は、決勝の最下位とする。

5. 表彰に関する規定

各種目各部門共8位までを入賞とし、1～3位は賞状とトロフィーを、4位以下は賞状を授与する。

6. コスチュームに関する規定

第44回全日本バトントワーリング選手権大会実施規定(6種目共通規定)に準ずる。

7. バトン、その他に関する規定

第44回全日本バトントワーリング選手権大会実施規定(6種目共通規定)に準ずる。

8. 競技におけるアクシデントに関する規定

第44回全日本バトントワーリング選手権大会実施規定(6種目共通規定)に準ずる。

9. 演技に関する規定及び審査内容

第44回全日本バトントワーリング選手権大会審査規定(6種目別)に準ずる。

◎アーティスティックトワール/アーティスティックペア/アーティスティックグループ/フリースタイルチーム
共通規定

1. 出場に関する規定

- ・出場者は、申込時に一般社団法人日本バトン協会に団体登録している関西支部所属の団体に構成員登録をしていること。
- ・複数種目の出場者は同一団体から申し込むこと。
- ・アーティスティックペア/アーティスティックグループ/フリースタイルチームのメンバーは、全員が同一団体の構成員に限る。補欠も登録選手以外は認めない。
- ・同一選手の出場は、4種目（アーティスティックトワール/アーティスティックペア/アーティスティックグループ/フリースタイルチーム）の中から3種目までとする。

※ただし、第10回WBTF国際ショナルカップ日本代表選考と2019年IBTFグランプリ大会日本代表選考にエントリーできるのは、各大会種目（スリーバトン/アーティスティックトワール/アーティスティックペア/アーティスティックグループ と ソロトワール/トゥーバトン/フリースタイルチーム）で合わせて、3種目までです。

4種目（AT/AP/AG/FT）の中から3種目出場し、その3種目共全日本選手権大会へ選出された場合は、スリーバトン/ソロトワール/トゥーバトンの日本代表選考へのエントリーはできません。

4種目（AT/AP/AG/FT）については、本大会（選手権関西大会）に出場した時点で、第10回WBTF国際ショナルカップ日本代表選考及び2019年IBTFグランプリ大会日本代表選考にエントリーする意志があるとみなされ、全日本選手権大会へ推薦された場合、日本代表選考へのエントリーの取り消しや変更ができません。

- ・出場者はパスポートの国籍が日本であること。

2. 部門に関する規定

(1) アーティスティックトワール (AT)

①女子ジュニアⅠ	2005年1月1日～2007年4月1日	※12歳～14歳
②女子ジュニアⅡ	2002年1月1日～2004年12月31日	※15歳～17歳
③女子シニア	1998年1月1日～2001年12月31日	※18歳～21歳
④女子アダルト	～1997年12月31日	※22歳以上
⑤男子ジュニア	2002年1月1日～2007年4月1日	※12歳～17歳
⑥男子シニア	～2001年12月31日	※18歳以上

(※2019年12月31日時点の年齢を示す。)

(2) アーティスティックペア (AP)

性別区分無し。2人の内、年齢の上の人の部門

①ジュニア	2002年1月1日～2007年4月1日	※12歳～17歳
②シニア	1998年1月1日～2001年12月31日	※18歳～21歳
③アダルト	～1997年12月31日	※22歳以上

(※2019年12月31日時点の年齢を示す。)

※1名の補欠を用意することが出来る。(日本代表認定規定に準ずる)

(3) アーティスティックグループ (AG)

性別区分無し。

※～2007年4月1日 12歳以上 (※2019年12月31日時点の年齢を示す。)

※10名以上30名以内とし、補欠を用意することが出来る。(日本代表認定規定に準ずる)

(4) フリースタイルチーム (FT)

性別区分無し。

※～2007年4月1日 12歳以上 (※2019年12月31日時点の年齢を示す。)

※6名以上8名以内とし、正メンバーの半数の補欠を用意することが出来る。

但しIBTFグランプリ大会への補欠登録は2名とする。(日本代表認定規定に準ずる)

3. 演技順に関する規定

演技順は、大会実行委員会の抽選により決定する。

4. 審査、選考に関する規定

(1) アーティスティックトワール/アーティスティックペア

- ① 審査員数は次の通りとする。
3～5名とする。
- ② ドロップペナルティは行わず、各審査員が総合的に評価して採点する。
- ③ 選考のための順位の決定は次の通りとする。
各審査員が10点法(小数点第2位まで)により採点し、席次点により集計したものとする。
尚、成績(席次点上下カット)が同点の場合は次の手順に従って順位を決定する。
 - i) 全審査員の席次点合計
 - ii) 全審査員の点数を上下カットした合計
 - iii) 全審査員の点数合計
- ④ 成績順に全日本選手権大会出場者を発表する。

(2) アーティスティックグループ/フリースタイルチーム

- ① 審査員数は次の通りとする。
5～7名とする。
- ② ドロップペナルティは行わず、各審査員が総合的に評価して採点する。
- ③ 違反があった場合は、計時/ペナルティシートにて警告するが減点はしない。
- ④ 選考のための順位の決定は次の通りとする。
各審査員が100点法(小数点第1位まで)により採点し、席次点により集計したものとする。尚、成績(席次点上下カット)が同点の場合は次の手順に従って順位を決定する。
 - i) 全審査員の席次点合計
 - ii) 全審査員の点数を上下カットした合計
 - iii) 全審査員の点数合計
- ⑤ 成績順に全日本選手権大会出場者を発表する。

5. 表彰に関する規定

全日本選手権大会に推薦された選手には推薦状を授与する。

6. コスチュームに関する規定

第10回WBTFインターナショナルカップ日本代表選考/2019年IBTFグランプリ大会日本代表選考実施規定に準ずる。

7. バトン、その他に関する規定

第10回WBTFインターナショナルカップ日本代表選考/2019年IBTFグランプリ大会日本代表選考実施規定に準ずる。

8. 著作権について(フリースタイルチーム・グループ)

第10回WBTFインターナショナルカップ日本代表選考/2019年IBTFグランプリ大会日本代表選考実施規定に準ずる。

9. 演技に関する規定及び審査内容

第10回WBTFインターナショナルカップ日本代表選考/2019年IBTFグランプリ大会日本代表選考実施規定に準ずる。